

広報 いまかね

第11回全町文化祭芸能発表会



芸術の秋……“高らかにフィナーレ”

昭和55年

菊薫る文化の日にちなみ、町文化協会主催、町教育委員会後援の文化祭が11月1日から3日間町民センターで開かれました。

11回を数える同文化祭には350点余りの絵画、押し絵、書、写真、菊花など町民のみなさんの力作が展示され、訪れたかたがたの目を楽しませてくれた。

また、3日の芸能発表会では民謡、詩吟、コーラスなど日頃の成果が発表されました。

11月号

No.266

11月3日（文化の日）

町勢伸展などの功績をたたえ表彰

菊の香薫る十一月三日の文化の日、町役場三階会議室で、今金町褒賞条例に基づく本年度の功労者表彰式が行われました。

表彰式は午前十一時から町議会代表者、各産業団体などの来賓が出席した中で行われ、永年にわたり本町の町政に、貢献された五人が功労者として表彰されました。

河端町長、今野議長は表彰者のみなさんにいままでのご苦労に対し心からなる感謝のことばを述べられ、また、受賞者を代表して小岩隆一さんから、「晴えある功労表彰を受賞し感激でいっぱいですこれからも町発展のために尽すことを固くお誓いいたします」とお礼のことばがあり式が盛会に終りました。



受賞者を代表して挨拶を述べる小岩隆一氏



宗像朝司氏（美利河）

永年にわたり民生委員、統計調査員として公職を歴任し、民生安定に尽され、今金町発展は、もとより地域発展に貢献した。



内藤重蔵氏（今金）

永年にわたり消防団長として、本町消防力の近代化をはじめ婦人防火クラブの創設者として活躍、人命の救助、財産の保護に貢献。



中野喜久治郎氏（神丘）

永年にわたり町議会議員をはじめ、農業協同組合専務として、地方自治発展に尽されるとともに町農業発展に貢献した。



岡部広氏（美利河）

永年にわたり町議会議員、民生委員、町選挙管理委員会委員長として公職を歴任、今金町の発展はもとより地方自治の振興発展に貢献した。





小岩隆一氏（種川）

永年にわたり今金町監査委員として勤続、今金町農業協同組合長今金町酪農業協同組合長として、要職を歴任し、今金町の発展はもとより地方自治の振興に貢献した。

電話局だより

電信電話公社では、電話をご利用されるみなさんの利便の向上を図るために、遠距離通話料と近距離通話料との格差是正を図る措置の一環として、十一月二十七日(木)午後七時から次のとおり遠距離区間に「深夜割引」を実施するとともに「夜間割引」対象時間帯を拡大するよう「夜間における通話料等」を改定することにしました。

▼深夜割引等の実施内容

現在六十キロを越える区間については、午後八時から翌日午前七時までの間「夜間割引」（四割引、一〇〇番通話などの〝交換手扱い通話〟を含みます。）を実施していますが、これを次のように改定します。

❶三二〇キロを越える遠距離区間については、「夜間割引」のほか午後九時から翌日午前六時までの深夜時間帯にもう一段の割引を行い「深夜割引」（六割引）を実施します。

（一〇〇番通話などの〝交換手扱い通話〟を除きます。）

❷「夜間割引」の時間帯を前後それぞれ一時間拡大し、午後七時から翌日午前八時までとします。

北海道の最低賃金が改正されました。

日額は二千六百八十七円

北海道労働基準局では、道内における最低賃金を十一月六日からそれぞれ左表のとおり改正されました。

最低賃金の目的は、道内に働くすべての労働者の賃金の最低額を保証し、生活の安定を図るもので、道内の事業主の方は、日額で二千六百八十七円（時間給で三百三十六円）以上の賃金を支払うことが義務づけられております。

なお、改正後の「北海道（地域包括）最低賃金」または、（北海道産業別最低賃金）が適用される方のうち、すでに最低適用除外の許可を受けている方は、許可の有効期間中であれば、改めて適用除外の許可を受ける必要はありはせんが、許可書の附款に従い支払い賃金額を改正して支払う必要があります。

最低賃金の詳細については、北海道労働基準局 賃金課（電話〇一一―二三一―九六一一）または、函館労働基準監督署へお問い合わせください。

「最低賃金を守りましょう」

北海道の最低賃金

（昭和55年度改正）

最低賃金の件名	最低賃金額 日額	最低賃金額 時間給	適用の範囲	発効年月日
北海道（地域包括）	2,687	336	道内のすべての事業に働く労働者に適用されますが、下記の産業については、それぞれの産業別最低賃金が適用されます。	55.10. 3
（産業別）				
食料品製造業	3,063	383	ただし、次の者は下段の金額が適用されます。 (1) 手作業による洗浄、皮むき、選別、包装又は箱詰めの業務に主として従事する者。 (2) 清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者。	55.11. 6
	2,734	342		
繊維産業	2,969	372	ただし、次の者は北海道最低賃金（上記）が適用されます。 衣服・その他の繊維製品製造業、メリヤス手袋製造業、製綿業に係る業務に従事する者。	55.11. 6
木材・木製品・家具・装備品製造業	3,125	391	ただし、次の者は下段の金額が適用されます。 (1) 家具・装備品製造業に係る業務に従事する者であって、雇入れ後6月未満の技能習得中のもの。 (2) 経本・同製品製造業、期ばし製造業又はアイススティックバー製造業に係る業務に従事する者。（機械の操作又は調整の業務に主として従事する者を除く） (3) 手作業による塗り、選別、補修、包装又は運搬、清掃、炊事その他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者。	55.11. 6
	2,759	345		
パルプ・紙・紙加工品製造業	3,380	423	ただし、次の者は下段の金額が適用されます。 (1) 加工紙製造業、紙製品製造業、紙製容器製造業（重包装紙袋製造業を除く）又はその他のパルプ・紙・紙加工品製造業に係る業務に従事する者。 (2) パルプ製造業、紙製造業および重包装紙袋製造業に係る業務に従事する者であって、手作業によるこん包、選別又は運搬、清掃、炊事その他これらに準ずる軽易な業務に主として従事するもの。	55.11. 6
	2,818	353		
出版・印刷・同関連産業	3,166	396	ただし、次の者は下段の金額が適用されます。 (1) 印刷業に係る業務に従事する者であって、雇入れ後6月未満の技能習得中のもの。 (2) 清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者。	55.11. 6
	2,832	354		
窯業・土石製品製造業	3,118	390	ただし、次の者は下段の金額が適用されます。 手作業による包装、清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者。	55.11. 6
	2,736	342		
機械・金属製品等製造業及び自動車整備業（機械修理業を含む。道路運送車両法第77条の自動車分解整備事業を含む。）	3,175	397	ただし、次の者は下段の金額が適用されます。 (1) 雇入れ後6月未満の者であって、当該職種の業務に主として従事した期間が、技能習得期間を含め通算して6月未満のもの。 (2) 卓上において小型電動工具又は手工具を用いて行う穴あけ、組立て、ねじ合せ、みがき又は塗油の業務に主として従事する者。 (3) 清掃、整理、片付け、炊事その他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者。	55.11. 6
	2,763	346		
卸売業・小売業	2,981	373	卸売業　ただし、清掃、片付けの業務に主として従事する者は下段の金額が適用されます。	55.11. 6
	2,704	338	小売業 ただし、次の者は北海道最低賃金（上記）が適用されます。 雇入れ後6月未満の (1) 鉄服・製地・寝具小売業、男子洋服小売業、又は婦人・子供服小売業に係る業務に従事する者であって、和服、男子洋服、婦人服又は子供服の仕立の業務に係る技能習得中のもの。 (2) 飲食店に係る業務に従事する者であって、調理師の資格取得のため調理の業務に従事するもの。	
石炭鉱業	4,437		坑内作業に従事する者。 （坑外作業に従事する者は北海道最低賃金（上記）が適用されます。）	55. 2.15
金属鉱業等	4,350		坑内作業に従事する者。 （坑外作業に従事する者は北海道最低賃金（上記）が適用されます。）	55. 2.15

（精皆勤手当、通勤手当、家族手当は算入されません。）

最低賃金額以上の賃金を支払わないと最低賃金法違反となり、処罰されることがあります。

北海道労働基準局・　労働基準監督署

警察だより

『一一〇番の正しい利用方法』

＝おちついて、正しくかけよう一一〇番＝

一一〇番は事件や事故にあったとき、事件や事故を見たり、聞いたりしたときに知らせていただくあなたの声の交番です。

一一〇番は早ければ早いほど、事件事故への解決に効果がありまので、おちついて、正しく、要領よくかけましょう。

（一一〇番に知らせることがら）

○何があったのか（交通事故、強盗事件など）

○いつ、どこで（事件事故のあった日時・場所・目標）

○どんなことが（事件事故のようす）

○犯人は（人数・人相・服装・特徴など）

○犯人のにげた方法と方向は（犯人の乗っていた車の種別・色・型・ナンバー）

○被害者のけがの程度は（被害者の数・程度・収容病院）

○あなたの住所・氏名

○あなたのかけている電話番号

事件事故との関係

（一一〇番は緊急通報用の電話）

急がない用件や相談ごとの電話は近くの警察署へ連絡しましょう。

54年度47億2千万円はこう使われた

町は、第三回定例町議会で昭和五十四年度の一般会計をはじめ三特別会計の決算認定を求めました。
現在、決算特別委員会に付託されていますが、そのおもな内容と今年度の予算執行状況をご紹介します。

歳入 町税（2億8千万円）8.3%
地方交付税で35.8%占める

一般会計

歳出 投資的経費に14億9千万円
教育費24.8%　土木費17.2%

昭和54年度一般会計歳入歳出決算の内訳

《歳入》

自動車取得税交付金	36,449千円（1.1%）
財産収入	52,184千円（1.5%）
地方譲与税	60,286千円（1.7%）
その他	70,289千円（2.0%）
諸収入	213,017千円（6.2%）
道支出金	277,123千円（8.1%）
町税	285,422千円（8.3%）
町債	485,700千円（14.2%）
国庫支出金	722,216千円（21.1%）
地方交付税	1,227,472千円（35.8%）

《歳出》

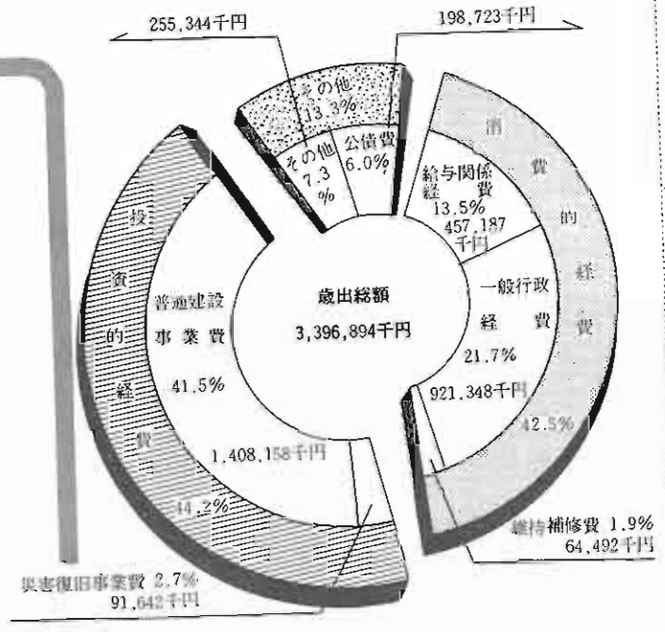
[illegible]	[illegible]千円（0.1%）
[illegible]	[illegible]千円（0.4%）
[illegible]	[illegible]千円（1.5%）
[illegible]	[illegible]千円（2.7%）
[illegible]	（2.8%）
[illegible]	（3.0%）
[illegible]	[illegible]千円（5.9%）
民生費	370,[illegible]千円（10.9%）
農林水産業費	43[illegible]千円（12.9%）
土木費	582,[illegible]千円（17.2%）
衛生費	603,[illegible]千円（17.8%）
教育費	840,[illegible]千円（24.8%）

昭和54年度会計別決算額

（単位：千円）

会計別	区分	決算額	残額の措置
一般会計	歳入	3,430,158	翌年度へ繰越 16,264
	歳出	3,396,894	
	残額	33,264	基金繰入 17,000
特別会計 国保事業勘定	歳入	609,339	翌年度へ繰越 32
	歳出	609,257	
	残額	82	基金繰入 50
特別会計 国保施設勘定	歳入	822,033	翌年度未処分利益剰余
	歳出	688,819	
	残額	133,214	金として繰越 133,214
特別会計 簡易水道事業会計	歳入	37,298	翌年度へ繰越 1,377
	歳出	34,421	
	残額	2,877	基金繰入 1,500
会計	歳入	4,898,828	
	歳出	4,729,391	
	残額	169,437	

昭和54年度一般会計歳出決算性質別比較図



54年度のおもな事業

（単位：万円）

今金中学校建設事業	49,285
都市計画街路事業	7,573
神丘6線線道路改良事業	7,382
臨時地方道整備事業	7,338
豊田線道路改良事業	6,305
公営住宅建設事業	5,000
農業構造改善事業	4,714
山村地域農林漁業特別対策事業	4,696
御園橋架換事業	3,951
鈴金基幹排水整備事業	3,334
雪寒機械購入事業	2,665
防雪柵設置事業	2,370
八束は場整備事業	2,336
中核酪農振興対策事業	2,262
上南原橋架換事業	2,247
高美公園造成事業	2,227
地籍調査事業	1,792
白石線道路舗装	1,686
日進農免農道整備事業	1,603
道路図作成事業	1,500
公有林整備事業	1,418
転作促進特別対策事業	1,406
美利河ダム対策事業	1,155
教員住宅購入事業	1,089
白石農免農道整備事業	1,012
日進開拓農道整備事業	986
豊田農用地開発事業	887
転作経営安定特別対策事業	774
田代農地開発事業	765
道産米品質改善対策事業	723
幼稚園舎周囲環境整備事業	684
福祉バス購入事業	599
へき地教員住宅建設事業	592
農村動力電気導入事業	538
てん菜増産奨励緊急対策事業	518
土壌改良事業	495
季節労務対策事業	387
防雪柵集納庫新築事業	398
優良雌牛導入事業	300
乳用牛集団育成事業	293

町民1人当りの決算は

一般会計	363,927円
町税負担	30,578円
土木費	70,760円
民生費	45,314円
教育費	90,089円
農林水産業費	53,627円
衛生費	11,480円

昭和55年度一般会計の予算執行状況

《歳入》

3,555,447千円	（1,700,158千円）	総額
306,898千円	（193,822千円）	町税
48,500千円	（13,116千円）	地方譲与税
32,000千円	（12,757千円）	自動車取得税交付金
1,236,848千円	（922,836千円）	地方交付税
444千円	（0千円）	交通安全対策特別交付金
32,256千円	（6,916千円）	分担金及び負担金
37,965千円	（18,582千円）	使用料及び手数料
529,336千円	（60,957千円）	国庫支出金
285,957千円	（20,779千円）	道支出金
44,111千円	（40,475千円）	財産収入
10千円	（0千円）	寄附金
16,264千円	（16,264千円）	繰越金
237,958千円	（396,654千円）	諸収入
379,900千円	（0千円）	町債
77,000千円	（0千円）	繰入金

《歳出》

総額	（1,831,689千円）	3,555,447千円
議会費	（26,996千円）	55,700千円
総務費	（262,208千円）	500,011千円
民生費	（125,734千円）	393,469千円
衛生費	（95,619千円）	292,809千円
学校費	（322千円）	1,131千円
農林水産業費	（234,634千円）	432,697千円
商工費	（21,863千円）	79,162千円
土木費	（258,072千円）	601,254千円
消防費	（56,456千円）	96,338千円
教育費	（612,032千円）	901,006千円
災害復旧費	（30,520千円）	37,082千円
公債費	（117,233千円）	253,795千円
予備費	（0千円）	1,000千円

（　）外は予算現額（　）内は収入、支出済額

（　）は執行率を示す

ことしの町の財政（9月30日現在）

4月から始まった昭和55年度も約半年が過ぎました。
町民のみなさんに、町の台所がどのようになっているかを知っていただくため、今年度の一般会計予算執行状況をお知らせします。

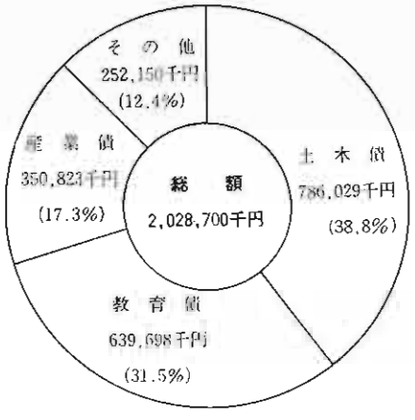
昭和55年度町税の収納状況

（単位：千円）

税の区分	調定額	収入済額	収入率
町民税	149,937	94,087	62.8%
固定資産税	89,432	58,512	65.4
国有資産等所在市町村交付金	15,939	9,315	58.4
軽自動車税	3,466	3,249	93.7
たばこ消費税	17,083	13,993	81.9
電気税	6,415	6,415	100.0
木材引取税	35	35	100.0
特別土地保有税	8,052	8,216	102.0
計	290,359	193,822	66.8

地方債の現在高

（55. 3.31現在）



町有財産の内訳

（55. 3.31現在）

区分	現在高
土地	13,431,278㎡
建物	52,745㎡
立木	57,580㎡
有価証券	710千円
出資による権利	4,755千円
車輌	33台
基金	262,496千円

おめでとう中里小中

安全に関する図画コンクール

8人の児童・生徒が入賞

ポスター・コンクールでは全道レベルの中里小中学校が第二十一回「安全に関する図画コンクール」で、小、中学校を通じ全道で九つしかない賞のうち、なんと八つを獲得するという大快挙を達成しました。

伝達式には木幡勇検山教育局長が十月二十五日中里小中学校に来校し、主催者の日本学校安全会道支部長・道教育長賞を伝達しました。

国民安全の日を記念する同コンクールは、小学校低学年、同高学年、中学生の三部門に分かれ、それぞれ優秀作一点、佳作二点が入賞作品となり、優秀作品はさらに全国コンクールへ出されます。中里小中校では今回、小学生の両部門で二年生の中島さゆりさんと四年生の佐々木春美さんが優秀賞を独占し、佳作には佐々木真一君（同小二生）、鷲野一之君（同）鷲野美千代さん（同四年）中島ルミ子さん（同六年）原香代子さん（中学二年）森春樹君（同二年）の六人が食い込みました。

同校の小学二年生は三人しかなく、全員が全道段階でのコンクールで受賞となり喜びはひとしお。六年生の中島さんや中学生の原さん、森君はこれまでも数々のコンクールで入賞しております。

この安全に関するコンクールでは昨年、現在同中二年の吉田茂光君が佳作文部大臣賞を受けているだけに、今回も「あるいは」と期待されます。

最優秀作に選ばれた中島さんの作品は水彩とクレパスを併用し、雨の中の安全通学を描いたものです。

もうひとつの佐々木さんのポスターはクリーム色をバックに、路上でのナワ跳び遊びの危険さを訴え、事故から少しでも回避したいという願いから描いたという。

中里小中は本年度、すでに林野火災防止のコンクールで知事賞を受けているほか、町、道南、全道段階の五つのコンクールでこれまでに二十三の入賞を獲得しており六年連続全国トップへの夢につながっています。





"わが家のアイドル"

薄田政春さんの長女（高美町）
朋美ちゃん　1歳11ヶ月
「ハイ、チーズ!!」
「かぜた、とともみ、ひとちゅ」？と、やっと自分の名前もいえるようになりました。
おじいちゃんと一緒に高見公園を自転車でひと回りするのが、毎日の楽しみでーす。

写真募集中　3歳までのお子さんの日常のスナップをお寄せください　―広報係―

☒感謝します☒

■社協ボランティアセンターへ予託払出

▽今金老人クラブ（代表小野明さん）から缶ジュース三函（九十本）

クラブ員二十名が豊寿園へ慰問▽今金町社交クラブ（代表山下正己さん）から七千四百五十円を光の里学園へ▽八束小中学校生徒一同から鳥鈴等二十四ヶを豊寿園へ▽今金町建設協会（代表松下謙司さん）から光の里学園、豊寿園へ各十万円▽今金電報電話局（代表伊藤利雄さん）から羊かん八十本豊寿園へ▽藤島律子さん（栄町）から羊かん八十本▽佐々木金物屋さん（東京町）からサイダー一函を光の里学園へ▽今金町アカシヤ婦人会（代表松林むめさん）から五千円、バスタオル他（中古衣料）六十点を豊寿園へ▽今金ライオンズクラブ（代表高橋五郎さん）から紙おむつ八函（三万八千四百円）を豊寿園へ

ご寄贈に感謝

改築中の今金町国保病院の前庭に植樹し、環境整備に役立てくださいと、今金町森林組合（代表伊藤綱義さん）からレンゲつつじ百株、ななかまど二十本が寄せられました。

大変ありがとうございました。

町民センター

図書室だより◆新刊案内◆

【一般図書】

▶歴史への招待8・9＝藤根井和夫
▶日本の歴史11＝高尾一彦他
▶日本の歴史12＝竹内誠他
▶川端康成全集2・17＝川端康成
▶白夜＝渡辺淳一
▶北海道文学全集10＝久保栄
▶城山三郎全集9＝城山三郎
▶吉川英治全集4＝吉川英治
▶世界動物文学全集24＝アラン、カイユ

【児童図書】

▶算数と理科の本20＝中川鶴太郎
▶〃　〃　21＝銀林浩他

図書の寄贈ありがとう

今村由衣子さん（寒昇）から一般書2冊を町民センター図書室へ寄贈されました。

感謝申し上げます。



■冬期道外出かせぎ集団現地選考会

例年東京都、千葉、埼玉、愛知等各県に対する冬期間（12月、1月から3ヶ月ないし6ヶ月就労出来る）の集団選考会を本年度も下記により開催しますので就労希望の方は当日会場へお越しのうえご相談ください。

▷日時　昭和55年12月18日㈭午前9時～午後3時
2回目　昭和56年1月13日㈫時間は第一回目と同じ
▷会場　両日とも函館市新川町29の15パークホテル大会議室　電話23―0128

（函館公共職業安定所）

■年賀状の差し出し準備を

○今年も年賀状を準備する時期となりました。今年お世話になった方や、友人、知人などへ是非年賀状を出しましょう。

年末もおし迫ると忙しくなりますから早めに年賀ハガキをお買い求めいただき12月20日の引受開始日には差し出せるよう準備してください。

○赤で「年賀」の表示を

私製ハガキなど、お年玉つき年賀ハガキ以外のハガキを出す場合は、表面に「年賀」と朱書きしてください。この表示がないと一般の郵便物といっしょに年内に配達されてしまうことがあるのでご注意してください。

○郵便番号は、はっきりと

住所はアパート名、棟番号、「○○様方」又は、「○○ビル」などの肩書きまで詳細に

■年末の郵便振替のご利用を

例年12月は、郵便振替での決済送金事務が大変ふくそういたしますから、郵便振替口座への払込、現金払出、口座振替のご利用は、なるべくお早めに（12月中旬ころまで）手続きを済まされるよう。

（函館地方貯金局振替課）
TEL（0138）52―0123

■小包みの差出し準備を

小包みの差出しは遅くとも12月15日までに、郵便番号を書き、差出してください。

（今金町内郵便局）

■昭和56年度今金幼稚園児募集

昭和56年度今金幼稚園児の募集を次により受付いたします。

▷入園資格　今金町に住所を有する4才児・5才児
▷保育期間　4才児　2ヶ年
5才児　1ヶ年
▷募集人員　定員160名
▷入園料　2,000円（入園時）
▷保育料　月額5,000円
▷受付期間　12月1日～15日
▷入園決定通知　2月下旬に各人へ通知します。
▷その他　不明な点については教育委員会事務局へ（2―0111）

■種川温泉休憩所委託管理人の募集

町では、今年12月完成の種川温泉休憩所に委託管理人を2名募集します。

○条　件　年令50才前後の夫婦
○申込み締切　12月20日まで
○申　込　先　町役場総務課庶務係へ履歴書持参。

■「コンピュータドック」の実施

成人病予防対策と健康の保持増進の観いから（保険事業の一環）40才以上の被保険者を対象にコンピュータ、ドックを実施いたします。これは質問票に記入し、コンピュータで分析。結果を個人に通知するというシステムです。12月・1月と実施しますが期日、方法等詳細は、後刻回らんでお知らせします。

■職業訓練生を募集

函館総合高等職業訓練校では56年度の訓練生を次により募集しています。

▷訓練科目　機械、配管、構造物鉄工、電気工事、木工、塗装科で職業転換訓練課程が1年、普通訓練課程が2年です。
▷入校資格　義務教育修了以上の学力を有する人で、身体健康、意志強固なる人
▷入校手続　公共職業安定所にある書類を55年11月1日から56年1月31日までに本校または職業安定所に提出のこと

■第27回「わが家の家計簿」体験談募集

貯蓄増強中央委員会では「あなたが家計簿を通じて体験し、感じられたこと」を、というテーマで次の要領により、体験談の募集を行います。

○内容
●家計簿をつけはじめた動機、継続してつける工夫や家族の協力、ムダとの改善、グループによる家計簿記帳の勉強ぶりなど自由に書いてください。

○原稿
●400字詰原稿用紙5枚（2000字）以内。本文のほか、月別、項目別支払一覧表を添付。
●原稿には応募者の代表、住所、職業、年齢、同一家計でくらす家族一覧（応募者との続柄、年齢、職業、就労状況など）家計簿記帳年数を記載のこと。
●募集期間　55年12月1日～55年2月28日
○送り先
日本銀行函館支店　函館市末広町21-7

■12月の当番医

7日	北檜山町国保病院	☎④5321
14日	今金町高田病院	☎②0324
21日	今金町国保病院	☎②0221
28日	北檜山国保病院	☎④5321



中井誠司
（52歳）

教育長就任にあたって

この度、引き続きまして教育長の重責をけがすことになり、その責務の重大さをあらためて痛感している次第です。

本町の教育も町民皆様から格別のご理解をいただき、年と共に着実にその理想に向けて歩みをみせておりますことは誠に喜ばしいことでございます。

しかしながら、まだ教育に残された課題も多く、これからもさらに教育内容の充実に力を注ぐと同時に今金中学校の早期完成促進をはじめ、立遅れております小学校関係、社会教育関係、並びに文化体育施設等教育環境整備に重点をおきまして、その実現に向けて積極的に努力をしてまいる決意でございます。

どうか今後ともよろしくご指導ご協力の程を、お願い申し上げまして就任の挨拶といたします。

家庭の医療

肩こり

筋肉の疲労が主な原因

肩こりを訴える小学生もいる――というほど現代生活には老若男女を問わず、肩こりで悩む人がふえています。ひどくならないように、まめに、〝こり〟をほぐしましょう。

▽単純なこりは△

肩こりは、一般的には目や腕の使い過ぎからくる疲労のあらわれで、肩から首へかけての筋肉の使い過ぎと血行が不十分なために起きます。

ストレスなど精神の緊張が続いたり、一日中細かい数字や文字を扱う仕事をしたり、たまに根をつめて洋裁などをやった後などによく起きます。病気ではありませんが、ほうっておくと悪化しますから気をつけましょう。

▽こりをほぐすには△

十分な睡眠や休息をとり、適度な運動を行う――これは常識ですが、大切なことです。

時間を決めて、一日に何回か腕や首をぐるぐる回したり、肩を上げ下げする運動を規則的にすると効果あり、食事の面でもビタミンCに気を配り、摂取につとめよう。



■桧山北高演劇部、大熱演

桧山北高演劇部は、本年度高校演劇函館地区大会で優秀賞を獲得した作品を地元の人たちに見てもらおうと、十一月十一日町民センターで、第四回目の校外公演を開きました。出しものは音楽劇「人形館」で「主人公が自分を発見したときには人形になっているという」メルヘン風の劇。約一時間にわたった劇は、華やかな色彩と活発な動き、歌などが交錯し、会場から盛んな拍手をあびていました。



■街頭で「火の用心」呼びかけ

「わたしたちのまちから火事を追放しましょう」と、今金婦人防火クラブ（石井照子会長）が十月二十九日午后目抜き通りで「火の用心」を呼びかけました。

同防火クラブは、火災から家庭を守ろうと四十二年にスタートして以来、防犯を兼ねた夜回りをはじめ防火思想の普及などに努めています。

今回のPRには、普段着のままのお母さん達が参加。「これからは火災の多いシーズン――充分気をつけましょう」と道行く人々に風船や、鉛筆を配り訴えました。

広報 トピックス



■お年寄に喜ばれたふる里電話

第二十一回電信電話週間にちなみ、今金町電報電話局（伊藤利娃局長）は、十月二十八日午前種川の豊寿園（石井政吉園長）でお年寄りを対象としたふる里電話を開きました。

正しい電話のかけ方や、いろいろな電話の利用方法を知ってもらうというねらいから開かれたものです。ふだんあまり電話をかけないせいか、少々照れ気味でしたが、近況報告や家族の様子をたずねるなど話がはずみ、久々の家族との長距離電話を楽しんでいました。

午后からは、光の里学園で電話教室（映画で勉強）が開かれたあと、園生に電話利用の便を図りました。

■〝みつわ学校〟研究発表会開かる

町内の豊田小、中里小、住吉小の3校による集合学習「みつわ学校」の第二回研究発表会が十一月四日住吉小学校で開かれました。

この学校は集合指導により子供たちの社会性を伸ばし、併せて情操を豊かにしようと五十二年からはじまったもの。今回の発表会は、二回目で、低学年の人形劇や、手品、次に、三、四年では長方部での写生会で描いた絵の感想発表五、六年の修学旅行の作文発表などがありました。みつわ学校ならではの成果が充分発揮された発表会でした。



住民の動態

人口	9,137	(−24)
男	4,470	(−5)
女	4,667	(−19)
世帯	2,631	(−17)

（10月31日現在 住民基本台帳）

◇おたんじょうびおめでとう

佐藤　義博¾（義雄二男）トマンケン
坂上　徹¾（忠義長男）緑　町
山田　佳範⅔（悟　長男）末広町
南川　仁志⅔（康男　長男）旭　町
加藤　由香⅒（正市　長女）白　石
松本　拓也⅒（敏幸　長男）昭和町
村上　友紀⅒（忠弘　二女）神　丘
大口　真治⅛（治二男）寒　昇
築地　亮一⅒（由春　長男）大和町
加藤由美子⅒（栄輝　長女）目の出町
山崎　良介⅛（仁　長男）イマヌエル
大倉利江子⅒（寮一　長女）昭和町

◇いつまでもしあわせに

安達　栄一＝丸山佳久子　種　川
亀谷　俊昭＝橋高　洋子　栄　町

◆おくやみもうしあげます

藤川　リヨ¾　八十二歳　本　町
郡司　ヨネ⅙　七十二歳　美利河
篠木　光助¾　五十八歳　栄　町
宗像　ちよ⅒　七十　歳　美利河
田中勝太郎⅔　七十五歳　種　川
門山　やい⅔　九十　歳　鈴　岡